

キルギス共和国への投資



> キルギス共和国の概要

基本データ

・国名
キルギス共和国

・政治体制
議院内閣制

・言語
キルギス語(国語)
ロシア語(公用語)


・通貨 ソム
為替レート(2015):
1ドル=61ソム
1ユーロ=75ソム
1ソム=2円

・金融・文化の中心
ビシュケク市、オッシュ市



 **ビシュケク首都**

 **人口 580万人**

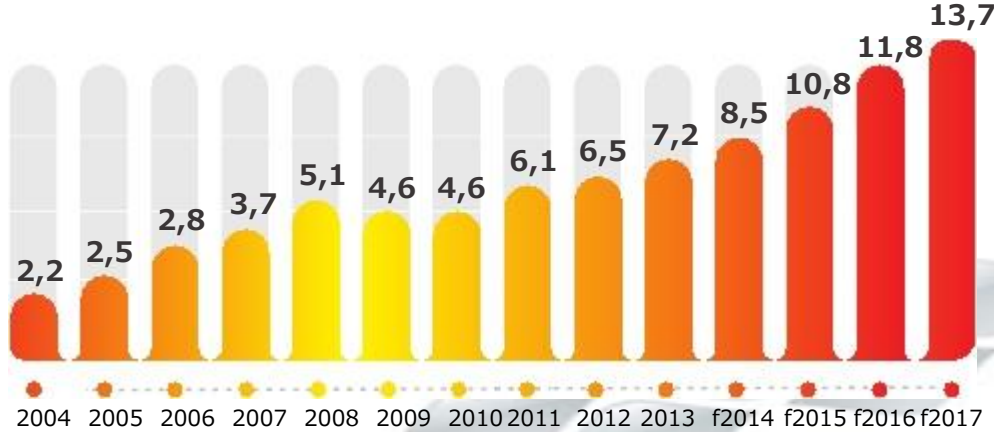
 **時差 日本と+4時間
(GMT+5)**

 **面積 199,900平方キロメートル**

 **平均年齢 27歳**

 **気候 温帯大陸性**

国内総生産(GDP) (百万USD)



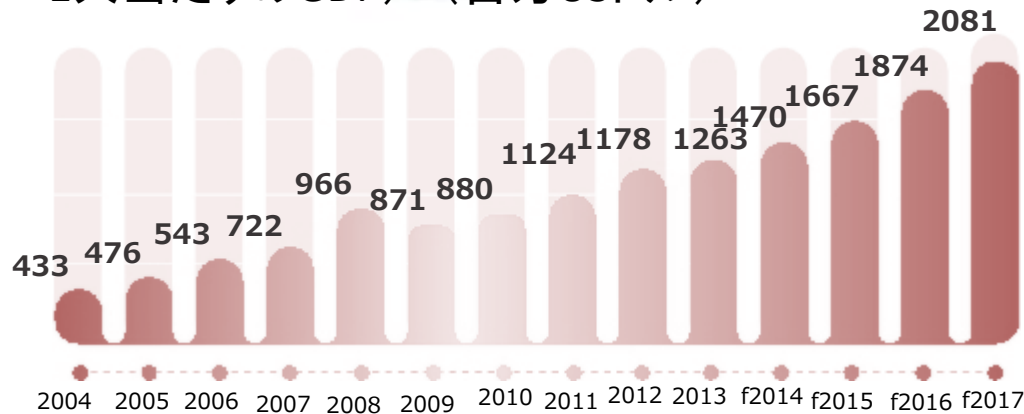
国のGDPは10年間で3.5倍増加
 2009年は金融危機の影響で悪化したが、リハビリが早く成長続した
 2017年までGDPは、政府公式予想で137億ドルを達成見込み

国内総生産構造



- サービス産業
- 農業
- 鉱工業
- 建設
- その他

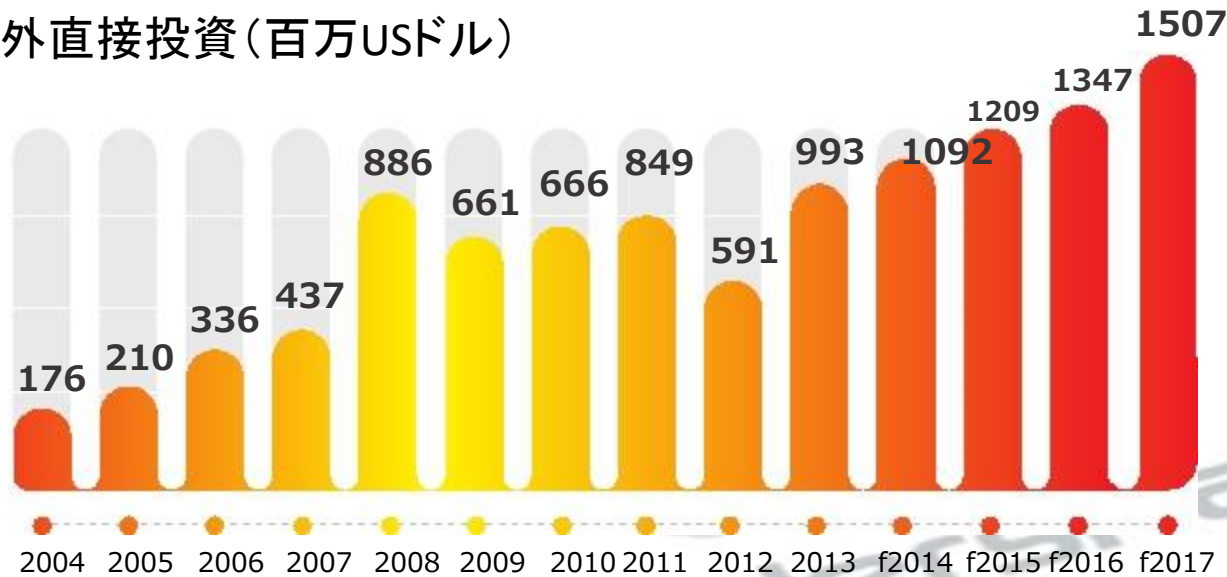
1人当たりのGDP) (百万USD)



生活水準の安定成長が経済発展を促進

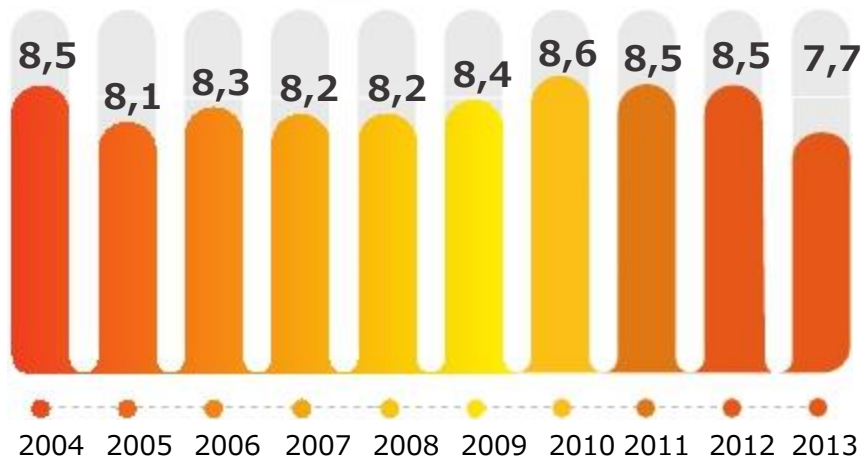
マクロ経済基本指標

海外直接投資(百万USDドル)



海外投資家に魅力あるビジネス環境作りに努力をしている。これによって、過去10年間で、海外直接投資は4倍以上に増えた。

失業率(%)



公式統計によると、過去5年の平均失業率は8.5%、2013年には7.7%まで低下した。政府は、今後も、失業率はさらに減少することを予測し、2017年に7.1%になると予測している。

海外市場へのアクセス



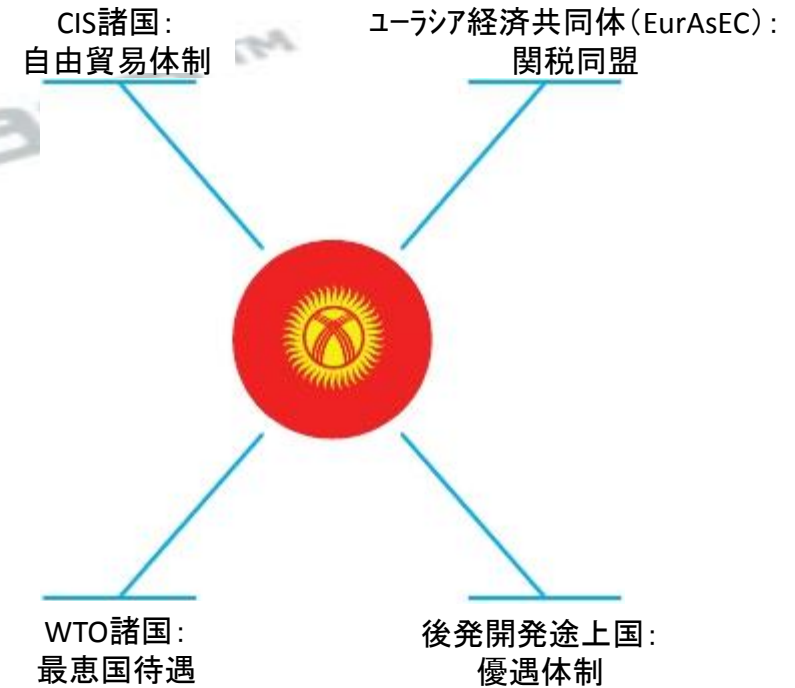
- ユーラシア大陸の中心にあり、近隣諸国の巨大市場へのアクセスを可能にする地理的に有利な位置。CIS諸国とアジア太平洋経済協力の間に戦略的に位置し、中央アジアの重要なトランジット・ルートの一つである。近隣諸国だけではなく遠い海外諸国との相互信頼関係も構築している。
- 近隣地域には、20億人の消費市場がある
- ロシア、カザフスタン、ベラルーシの関税同盟にキルギスも加盟を予定、自由貿易市場がさらに拡大する。生産への投資が活発化すると予想される。

> 戦略的位置と国際協定

キルギスの参加する国際協力機関



パートナーに対する貿易待遇





- ⚖ 最恵国待遇
- ⚖ 投資家の国際仲裁に照会出来る権利
- ⚖ 投資、財産や情報をキルギス共和国から自由に輸出または本国送還させることを保証
- ⚖ 投資収用から保護及び投資家への損害賠償
- ⚖ 自由な金融取引等
- ⚖ キルギス共和国投資法は外国投資家に広範な権利と保護を与えている
- ⚖ 経済の全セクターで活動が可能
- ⚖ 民営化に参加可能、現地企業の株式や社債券の購入が可能
- ⚖ 「官民パートナーシップ (PPP)、国の収用対象や利用の際の利益保証と課税優遇措置」法の枠内で国と可能な協力
- ⚖ 投資対象と活動選択の自由

自由経済区域 (FEZ)

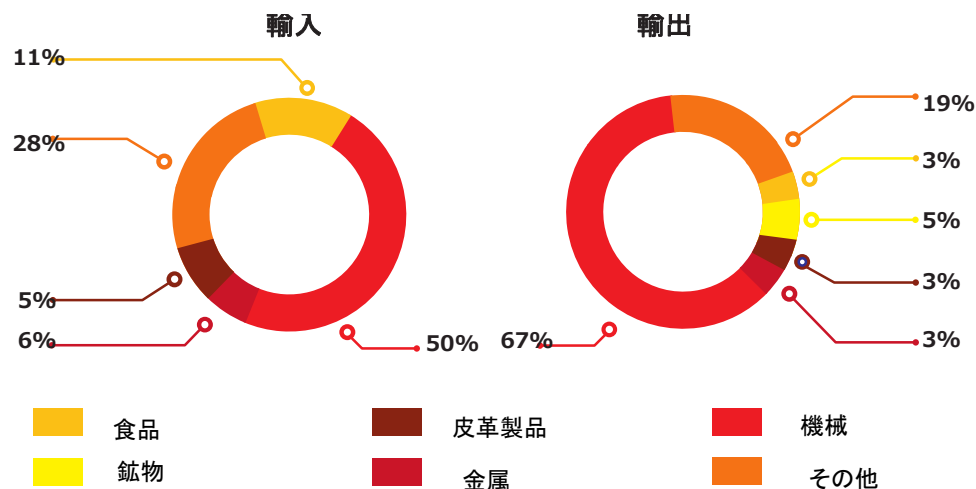


- 自由経済区域の企業は68ヶ国と取引を行っている
- 27ヶ国への輸出が行われている
- 物流が2年間で3倍に上がり、2012年に3億4700万ドルに

自由経済区域 (FEZ) における活動のメリット

- 税金や関税、手数料などの免税
- 区内で生産された商品の関税免税
- クォータおよびライセンスの免除
- 外国人雇用者に対する出入語句手続の簡素化
- 事業者登録の簡素化
- 通関手続きの簡素化
- 主要なインフラへの直接アクセス

2013年 自由経済区域における企業活動の実績



二国間協定

🔪 二国間租税条約

ロシア、カザフスタン、中国、カナダ、スイス、ベラルーシ、ウズベキスタン、タジキスタン、ウクライナ、マレーシア、モンゴル、オーストリア、ポランド、フィンランド、モルドバ、ラトヴィア、リトアニア、パキスタン、インド、ドイツ

💰 二国間投資協定

中国、トルコ、アメリカ、イラン、パキスタン、マレーシア、アルメニア、アゼルバイジャン、フランス、ウクライナ、インドネシア、ウズベキスタン、イギリス、カザフスタン、グルジア、インド、ドイツ、スイス、ベラルーシ、モンゴル、タジキスタン、スウェーデン、モルドバ、フィンランド、オーストリア、チェコ、スロバキア

課税制度

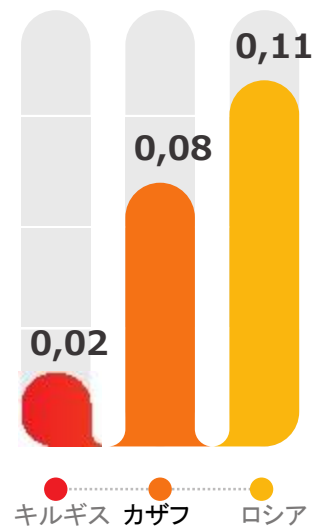
地域におけるもっとも有利な課税制度

	キルギス	タジキスタン	ウズベキスタン	カザフスタン	中国
VAT	12%	20%	20%	12%	17%
法人税	10%	8-13%	10%	10%	5-45%
所得税	10%	25-30%	9-35%	10-20%	15-25%

国内は8種類の課税しかない

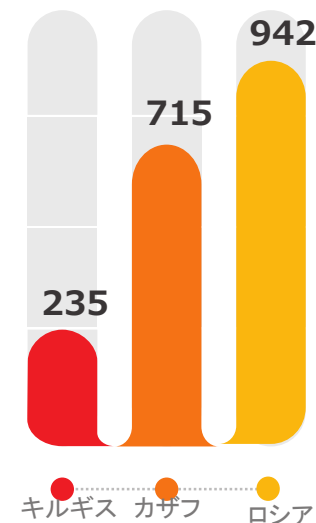
- ・付加価値
- ・法人税
- ・所得税
- ・物品税
- ・地下資源利用税
- ・売上税
- ・地租
- ・固定資産税

電力コストが低い



1kW/時の価格 (USD)

人件費が低い

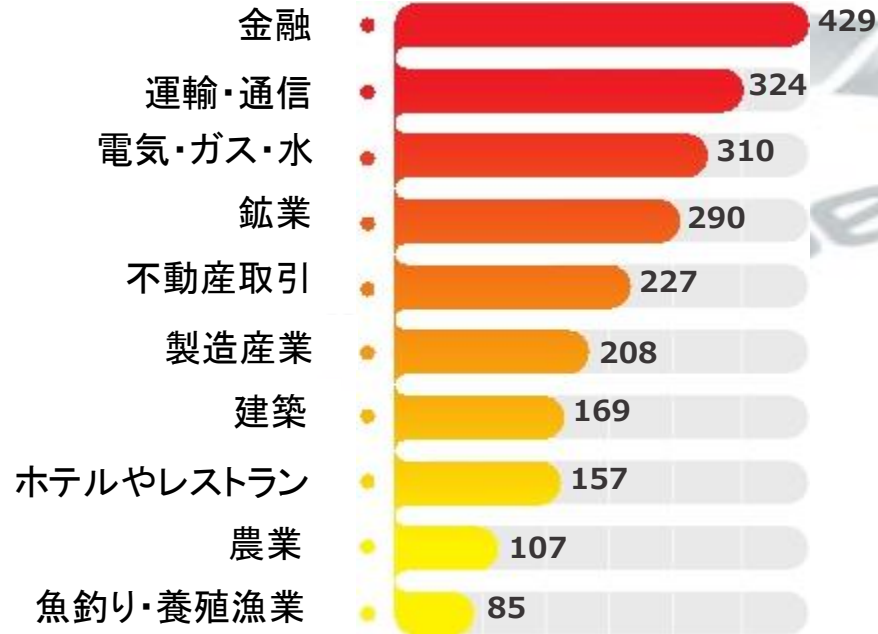


月給 (USD)

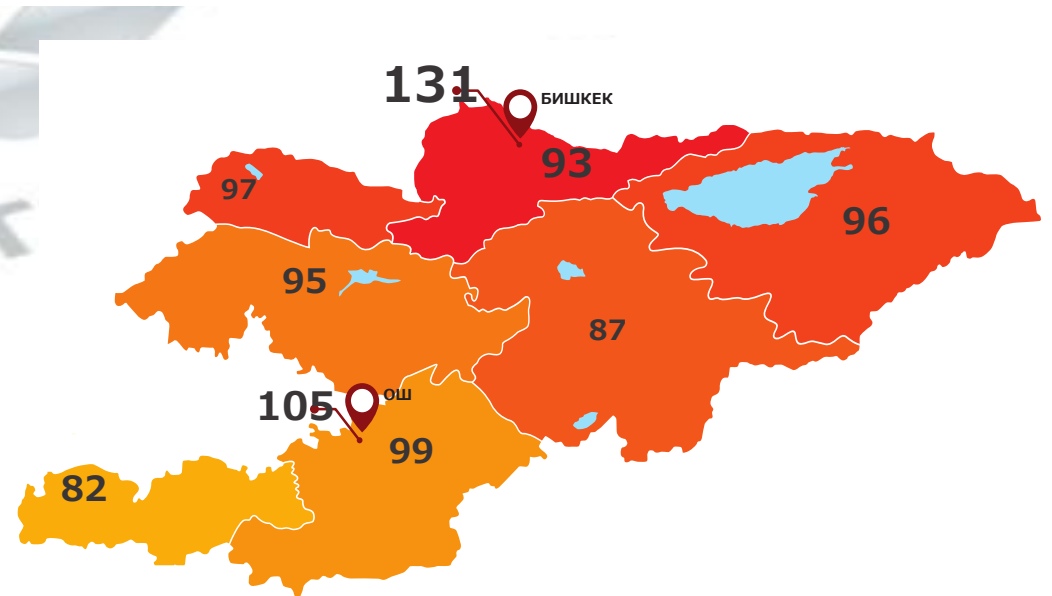
> 安くて熟練した労働力

給与
平成25年の平均月給 約235ドル

産業別平均月給 (ドル)



キルギス国内中小企業の月間給与額 (ドル)



平成25年度のキルギス国内中小企業の月間給与額はおよそ116ドル
首都ビシケクを除いて、すべての地域での賃金は国の平均給与よりも低い

> 安くて高品質な人材



キルギスには55の大学及び241の専門学校がある。2013年度の卒業生数は大学で41,300人、専門学校で45,400人、

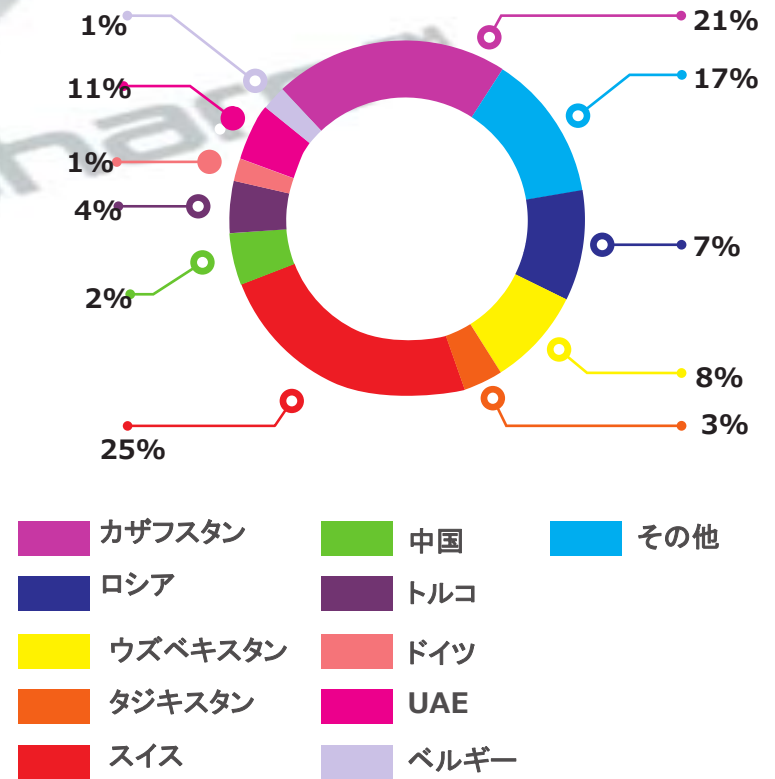
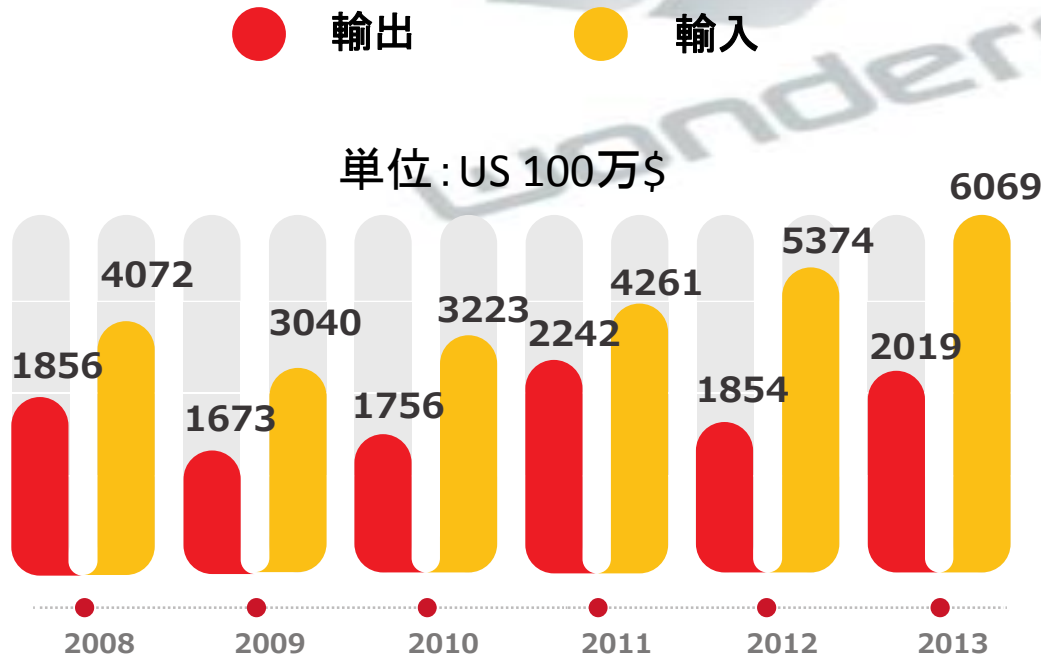
教育機関	大学総数	卒業生数(2013)
大学	 55	 41300
専門学校	 241	 45400

> 中央アジアの貿易オアシス

国際貿易

1998年にCIS諸国の中では一番最初にWTO(世界貿易機関)に加盟を実現した国である。現在は中央アジア諸国の中で独立した貿易体制を構築している。この10年間の国際貿易においてはキルギス共和国の貿易伸張率はGDP(国内総生産)を超えており、これらはキルギスがオープンな経済体制であることを証明する。

2013年には世界145カ国を相手に貿易しており、そのうち82カ国へ輸出。輸出先は周辺国のみならず、遠方国も多数ある。



> 外国人投資家

キルギス共和国の独立以降 成功した海外からの投資



キルギスの“Coca-Cola Bottlers”は“The Coca-Cola Company”の清涼飲料水を製造し経営する大手企業。創業15年以上の成功企業



Golden Tulip—キルギスで最初の国際的レベルの4つ星ホテル



Centerra Gold Inc.—1992年からキルギスで操業を続ける世界最大の金鉱山会社



Demir Kyrgyz International Bank—1997年に創立。キルギスで最初の100%の外資系投資銀行



Wimm-Bill-Dann—1998年に創立。乳製品やベビーフード市場のリーダ企業



“Gasprom Neft Asia石油会社”—2006年創立、石油・液化石油ガスの卸売り・小売り市場での最大オペレーター



“Beeline”—キルギス国内シェア90%、携帯電話事業会社の最大手



“Hyatt Regency Bishkek”—ホテル業界リーダーの5つ星ホテル









“Russian Investment Bank”—キルギスで最大の銀行

地域におけるキルギスの優位性

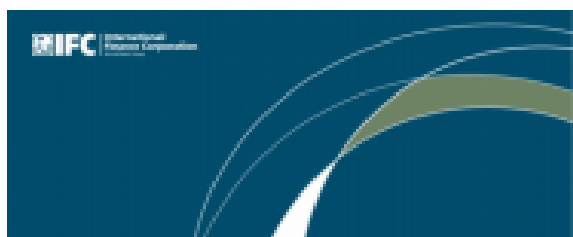
世界銀行の「ビジネス環境」報告書およびヘリテージ財団 (Heritage Foundation) 研究所が計算した「国際経済自由度指数」によると、2013年にはキルギス共和国が地域における国の中で次のカテゴリでリーダーになっている:

経済自由度指数

-  課税制度
-  貿易の自由
-  ビジネスしやすさ
-  投資活動の自由度
-  労働市場の自由
-  国の有利な財政政策

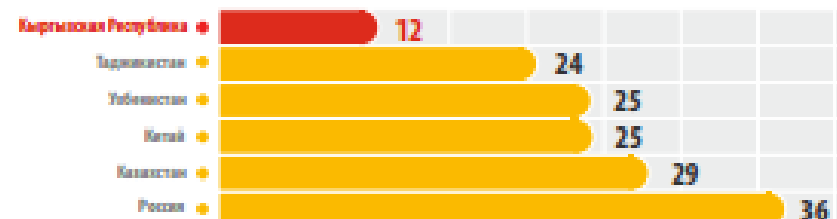


ВЕДЕНИЕ БИЗНЕСА

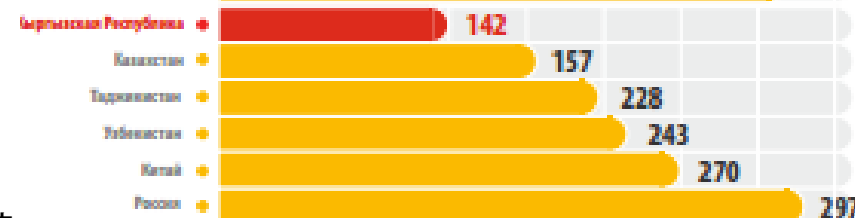


DOING BUSINESS 2014

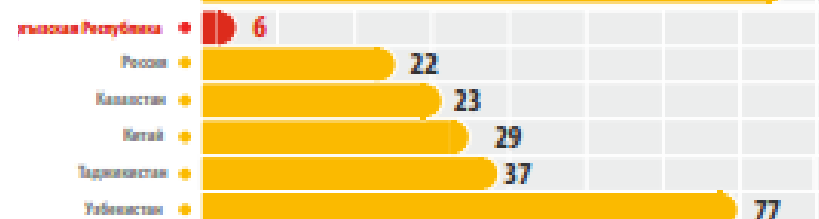
建設業許可申請の
手続きは、どの
ぐらいかかるか



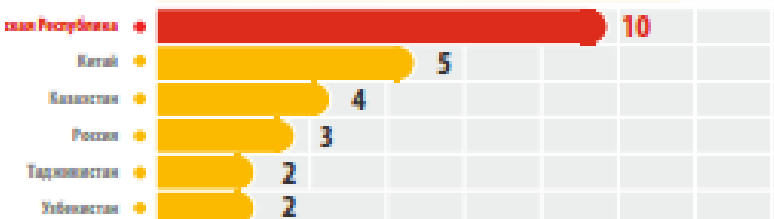
建設業許可申請
の手続きは何日
間かかるか



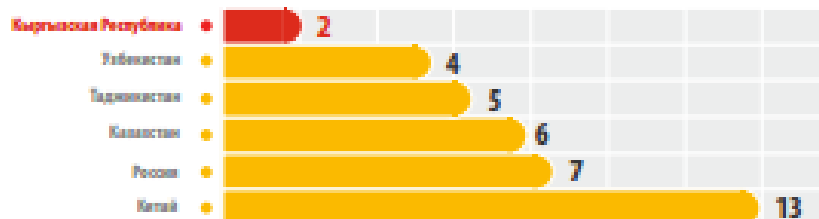
所有権登録手続
きに、何日間か
かるか



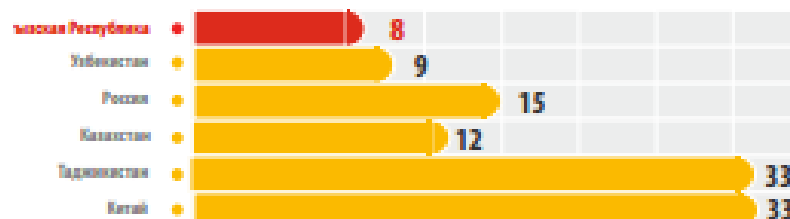
クレジット取引の
権利保護(10点
満点)



ビジネス起業手
続きは、どのぐ
らいかかるか



事業開始に、何
日間かかるか





キルギス共和国はアジア最大資源鉱床の一つに位置している。鉱物資源の豊富な国で、貴金属やレアメタル鉱物鉱床で有名



現在の鉱業



金鉱業

全国60以上の金鉱床が探鉱済み



非鉄冶金工業

最大7つアンチモン鉱床や、主に3つのスズ・タングステン鉱床がある



石炭鉱業

推定埋蔵量260億トンのコークス用石炭があり、コークスの製造や探査などの開発開始が可能



石油・ガス産業

ジャララバッド・オシュ・バトケン州で、15の石油・ガス鉱床が開発されている



建材鉱床

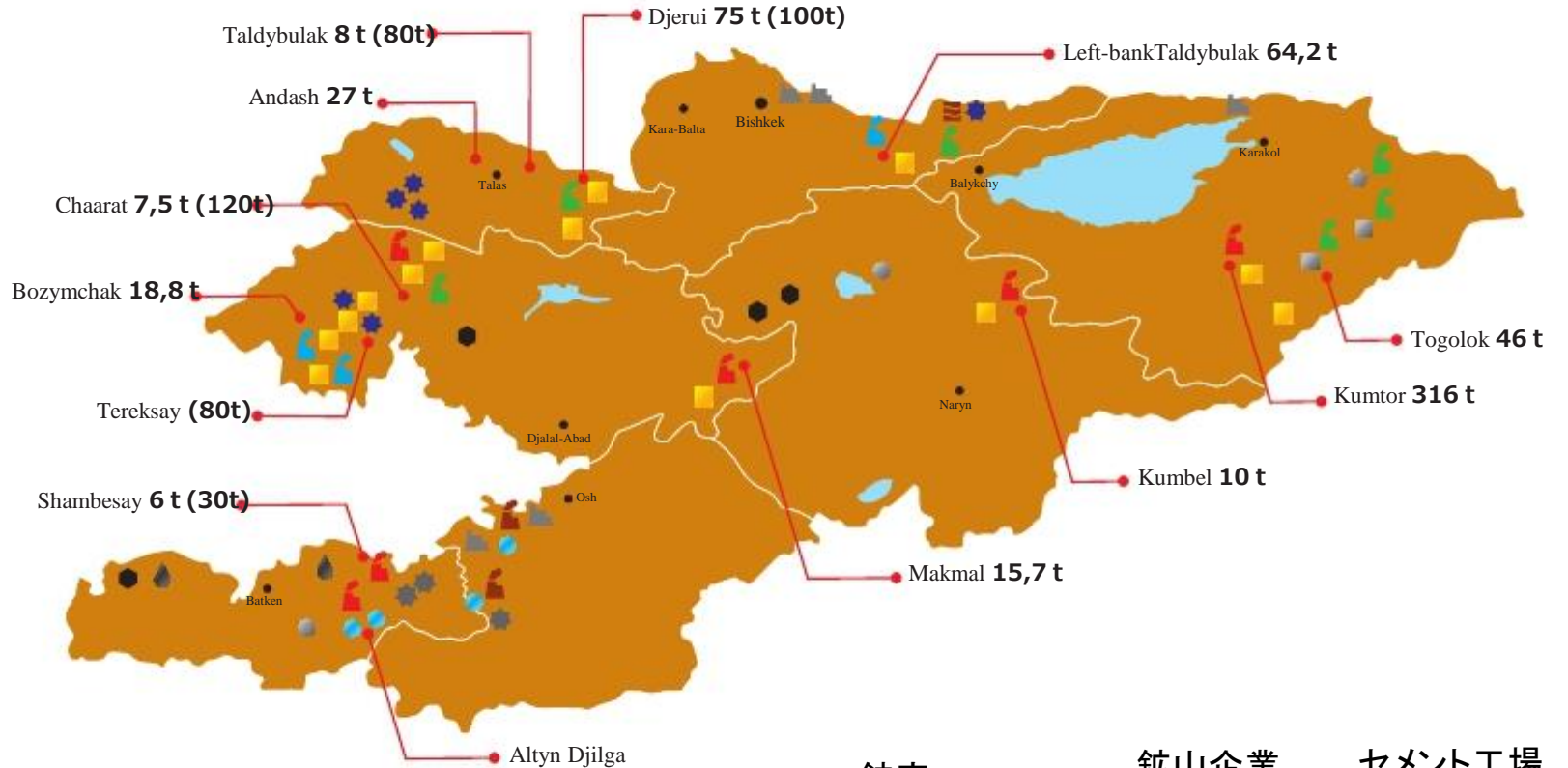
数百の建材鉱床や鉱業・化学原料鉱床。プラント設計容量年間1,37億トンのセメント工場が3か所。レンガ工場が数十ある

産業セクター： 鉱業

主要な鉱床

鉱業分野への投資(百万ドル)

2010~2013年の投資額は217,6(百万ドル)、この分野は成長が継続



鉱床		鉱山企業	セメント工場
■ 金	★ ベリリウム	🏗️ 稼働中	🏗️ 稼働中
■ スズ	≡ レア・アース	🏗️ 企画中	
■ タングステン	● アルミニウム	🏗️ 建設中	
★ アンチモン	● 石炭	🛑 停止中	
● 水銀	● 石油とガス		

> 産業セクター: 旅行業



幅広い分野の旅行を企画

- 🏠 67,000以上の旅行社
- 👤 キルギスの労働力人口の5,2%
- 💰 サービス輸出費用5,6億ドル (GDP の7,8%)
- 👣 年間300万人の旅行者が訪問

- ヘルス・ツーリズム
- サバイバル旅行
- マウンテン旅行
- ダイビング
- その他ウォーターサイド旅行
- スポーツ・ツーリズム
- 企画旅行
- ビジネス・ツーリズム
- イベント参加型旅行





☆ ビザ免除: 世界の61カ国

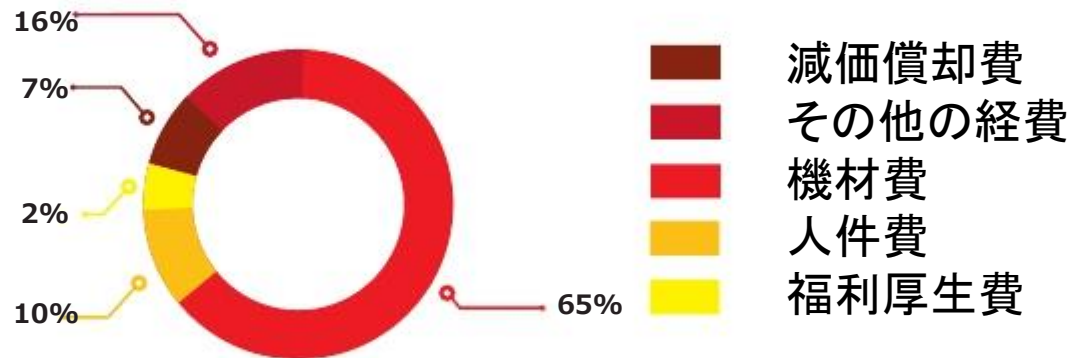
- イシククリ湖は世界第二位の高地にある湖
- 数多くの観光客に魅力的なシルクロード
- 東南アジア、インドへの観光客が増加傾向?
- Globe Spots国際独立ランキングに入っている
- 2014年に訪れるべき世界の10カ国ランキングに入る

> 産業セクター：建設業



建設業は、キルギスの産業の中で高い割合を占めている。毎年、建設需要は増加傾向にある

-  700以上の建設会社
-  経済効果：GDPの7,1%
-  2013年度の成長率19%
-  近年の予測成長率21%



> 産業セクター： 農業



💰 経済効果：GDPの17,5%

👤 キルギスの労働力人口の33%

🏠 2013年度、農家登録数は
383,000以上

🐄 年間総生産35億USD

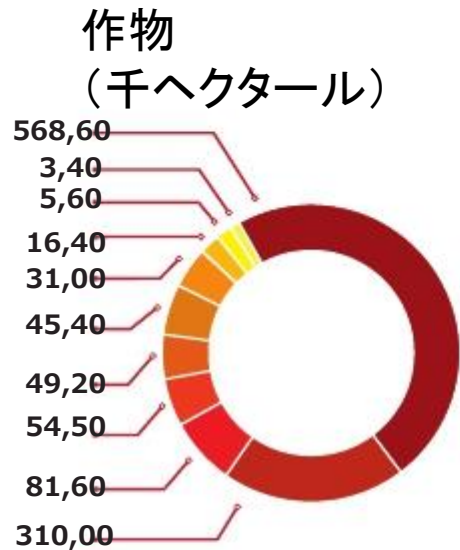
👉 農産物がVAT(付加価値税)免除
(キルギスのVAT12%)



- | | | |
|----------|-------------|----------|
| 🌾 穀物 | 🍷 甜菜 | 🌿 野菜 |
| 🌾 キビ | 🌿 綿花 | 🍎 農産物 |
| 🌾 大麦 | 🌿 タバコ | 🍓 果物やベリー |
| 🌾 トウモロコシ | 🌻 油種子類 | 🍇 葡萄 |
| 🌾 米 | 🍠 ジャガイモ | 🍖 食肉 |
| 🐄 牛乳 | 🥚 鶏卵(100万個) | 🐑 ウール |

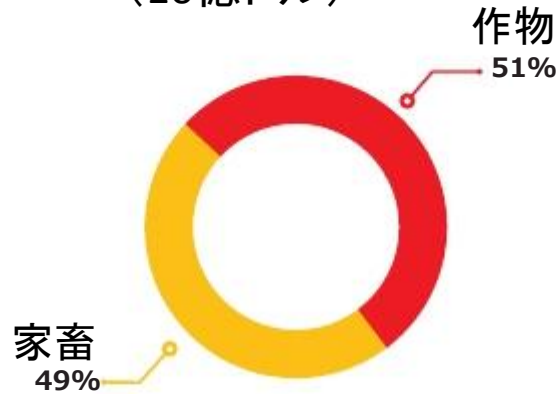
経済のセクター: 農業

総耕地面積は120万ヘクタール

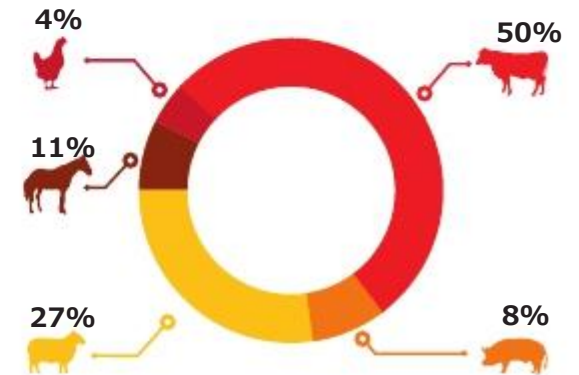


- 穀物
- 飼料作物
- ジャガイモ
- 脂肪種子
- 豆類
- 野菜作物
- 綿花
- その他の作物
- テンサイ

2012年の農業総産出額 (10億ドル)



食肉生産



作物の総収量と生産性









作物	収量 (千トン)	生産性 (1ヘクタール当りのキントナル)
穀物	1813,0	28,1
テンサイ	195,4	293,4
綿花	68,6	29,3
タバコ	6,5	21,0
ジャガイモ	1332,0	163,3
野菜	881,5	186,8

動物	生産量 (千トン)
牛肉	96,9
豚肉	15,1
羊肉	51,8
馬肉	22,2
鶏肉	6,8

> 産業セクター: アパレル産業



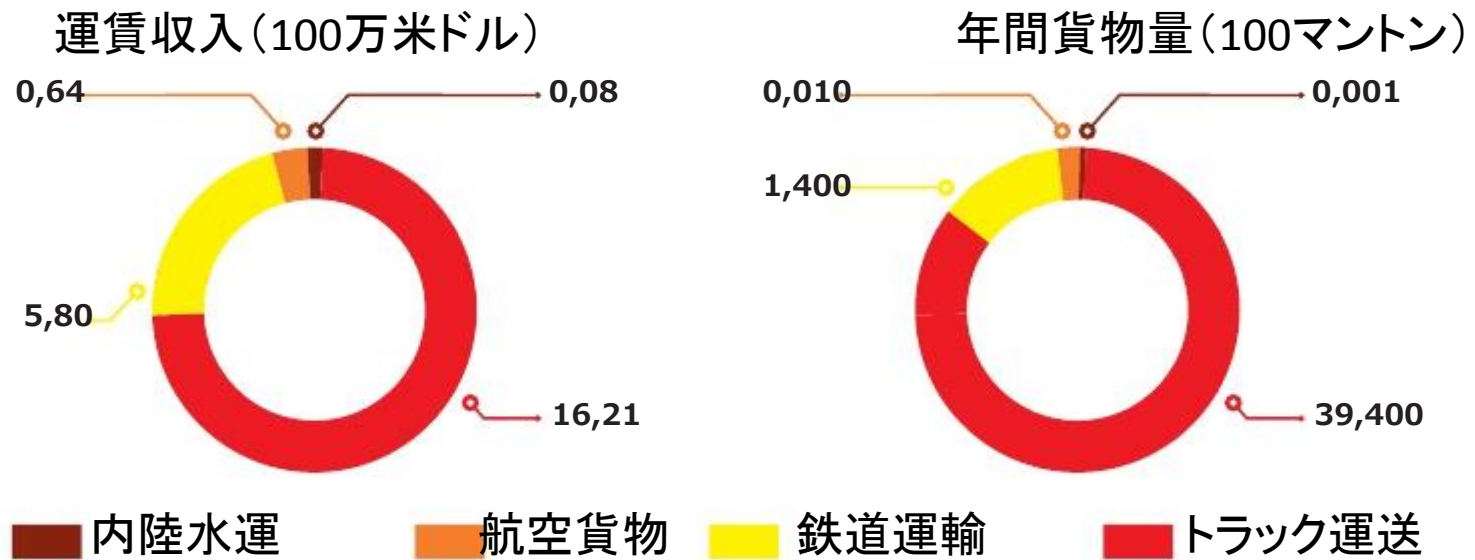
アパレル産業は安い原料、優遇された税制に後押しされて近年著しい発展を遂げている

-  最近5年間の生産伸び率は59%
-  年間生産性3億7500万米ドル
-  同セクターの労働人口90000~150000人
-  平均月給170ドル
-  輸出向け: 製品の90%がロシア、カザフスタン、ヨーロッパへ
-  アパレル輸出、金属輸出に続いて第2位
-  同セクターの企業数、35000社
-  簡易課税制度の適用

> 産業セクター：運送業



- 💰 2013年の運賃収入は1億5200万ドル
- 🚚 2013年の貨物量4100万トン
- ✈️ 最も普及した運送方法はトラック輸送、年間貨物量3940万トン(2013年)



航空ビジネスと地域航空会社

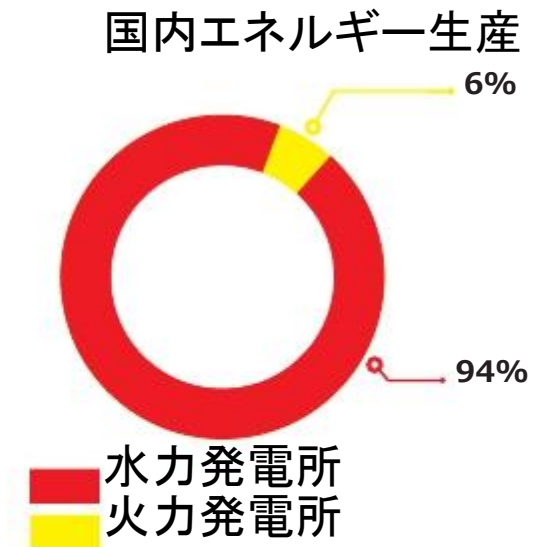


> 産業セクター： エネルギー産業



エネルギーはキルギスの戦略的な産業である
水力発電能力は自国だけではなく周辺国にも電力供給を可能にしている

- 📌 エネルギーの53%を水力発電が占める
- 📌 同セクターの国内総生産で占める割合は2%である
- 📌 国内工業生産の16%
- 📌 同セクターは国家予算歳入の10%
- 📌 国の水力発電ポテンシャルは1425億キロワット時
- 📌 国の潜在能力の8~9,5%しか使用されていない



キルギスでは、中小規模エネルギー事業開発のポテンシャルもある。
小河川の水力発電能力は3%しか機能していない

> なぜキルギス？

キルギス共和国へ成功する投資の10ファクター

